

人権教育研究テーマシート

担当（分掌、学年部、教科等） 1 学年（進路課、保健相談課）	実施時期 平成 28 年 9 月 28 日（水）
テーマ 福祉講話（障がい者の方のお話） 地域に住む仲間として、障がいのある人やその家族の苦悩などを理解する 思いやりの心を育て、福祉への理解と関心を深める 地域福祉に貢献できる人材を育成する	
「静岡県が目指す基本的な方向性」との対応 （対応する番号に を記載する。複数選択可） 参照：静岡県教育委員会「様々な人権問題と人権学習」	<div>① 人権に対する正しい理解を深めること</div> <div>② 人権感覚を高めること</div> <div>③ 自尊感情を育てること</div>
内容 リアンの会 さんを中心に、障がい者の生活の様子を伺う。 1．全体会：DVD 上映（バリアフリーとは） 2．分科会（4 グループに分かれ、それぞれ 10 分程度で交代する） A：車いすの正しい使い方（弱視の方より）リアンの会、の講話 B：障がい者のくらしの工夫（ さん親子より） C：特別支援学校ってどんなところ？（ さん親子） D：障害に対するショックをどうやって乗り越えたか（ さん親子）	
実施後振り返って ・生徒の様子・感想・変化など 「大切に自分を産んでくれたお母さんお父さんを大切にしよう」と改めて思った。」 / 「この 2 時間で話を聞くことができなければ、一生障がい者を避けていたと思う。相手を理解して手をさしのべることが大切だと思った。」 / 「『昨日までできていたことが今日できなくなる』と言われたとき胸の奥がとてもしめつけられました。一番初めは障がい者と聞くと気難しいのではないだろうかと考えていました。ですが実際話してみると、私たちと変わりないような会話をすることができてとても楽しかったです。目が合うと手を振ってくれたり、笑顔をみせてくれたり、とても皆かわいくフレンドリーでした。」 ...このような良い感想がたくさん見られた。 ・実施した教員の感想・意見 本校で 1 年生を対象に例年行っている講座で、効果は大変高い。生徒にとって、障がい者との「本当の出会い」が自分の考えを変えさせるきっかけになっている。 この講座は、受験校のような他校でも実施すると良いと思う。	